

報道関係各位

2015年2月20日

タカラトミーグループ 世界玩具商品化権取得のお知らせ

「インサイド・ヘッド(原題:インサイド・アウト)」、「グッド・ダイナソー(原題)」

ディズニー/ピクサー最新2作品

アメリカ・カナダにおける玩具商品化権を取得

ディズニー専門チャンネル「ディズニージュニア」のアニメーション作品

「マイルズ・フロム・トゥモローランド(原題)」

株式会社タカラトミー

タカラトミーグループ(本社:株式会社タカラトミー/代表取締役社長:富山幹太郎/東京都葛飾区)は、ディズニー・コンシューマ・プロダクツ(Disney Consumer Products、本社:米国カリフォルニア州、President:Bob Chapek)と、ディズニー/ピクサー作品の最新作である「インサイド・ヘッド(原題:インサイド・アウト)」「グッド・ダイナソー(原題)」【公開日:2015年6月19日(米)/2015年7月18日(日本)】、「マイルズ・フロム・トゥモローランド(原題)」【2015年2月放送開始】のアメリカとカナダにおける玩具商品化権を取得いたしました。

さらに、ディズニー専門チャンネル「ディズニージュニア」のアニメーション作品「マイルズ・フロム・トゥモローランド(原題)」【2015年2月放送開始】のアメリカとカナダにおける玩具商品化権を取得いたしました。今後、アメリカ・カナダ以外の地域での玩具商品化権の取得も目指しております。

今度のディズニー/ピクサーの主人公は、頭の中の「感情たち」



©Disney/Pixar

(写真左)【インサイド・ヘッド(原題:インサイド・アウト)のキャラクター】

(写真右)【商品例】おしゃべりぬいぐるみシリーズ

タカラトミーグループは、創業から90年を超える歴史のなかで培ってきた玩具の企画力、開発力、品質へのこだわりに加え、2011年にトミー・インターナショナルをグループ化したことにより、欧米をはじめ国際市場への拡大を強化してまいりました。今回、グローバルでの契約締結に至ったのは、タカラトミーグループのグローバルベースでの販売強化体制が評価されたのも背景のひとつであります。今までは、ディズニー／ピクサー作品の商品展開は日本をはじめ限定された地域での販売が中心でしたが、「インサイド・ヘッド(原題:インサイド・アウト)」「グッド・ダイナソー(原題)」では欧米や日本を含むアジア他グローバルでの商品展開を行います。さらに既存流通チャンネルに加えて、新たな販売チャンネルの拡大を進めるなど、商品配給網の拡大を狙います。

【ジョン・ラセター氏のコメント】

(ウォルト・ディズニー・アニメーションジョン・スタジオ及びピクサー・アニメーション・スタジオ チーフ・クリエイティブ・オフィサー)

* Disney Consumer Products のプレスリリース「Disney Consumer Products Gears Up For a Powerful Year From Pixar」より

「私たちはこれらの作品に心を込めて製作を行っています。したがって、トイ・メーカーが私たちのキャラクターの良さを十分理解し、それを活かしていただくことが極めて重要です。私が日本にあるタカラトミー本社を訪問した際、彼らの商品に対する品質と精巧な技術へのこだわりには大変感銘を受けました。タカラトミーが開発している「インサイド・ヘッド(原題:インサイド・アウト)」「グッド・ダイナソー(原題)」の商品は我々のキャラクターがスクリーンから飛び出していきたくのような素晴らしいおもちゃです。」

【ジョシュ・シルバーマン氏のコメント】

(ディズニー・コンシューマ・プロダクツ グローバルライセンスング エグゼクティブ ヴァイス プレジデント)

* Disney Consumer Products のプレスリリース「Disney Consumer Products Gears Up For a Powerful Year From Pixar」より

『「カーズ」が2006年に登場し、トイのミニカーには個性とユーモアを与えました。さらに新しいストーリーを伝えられる存在になり、プレイパターンを確立させて、小売店でカテゴリ全体の底上げになりました。恐竜はいつも子どもたちの心を魅了します。太古の恐竜に対するピクサーのユニークなお話は、今後、子どもたちが恐竜のおもちゃで遊ぶとき、同じように大きな影響をあたえらるだろうと確信しています。」

「インサイド・ヘッド(原題:インサイド・アウト)」は独創的な“人間の頭の中”の世界を描き出した物語です。「グッド・ダイナソー(原題)」は絶滅をまぬがれた恐竜たちの壮大な冒険ファンタジー、「マイルズ・フロム・トゥモローランド(原題)」は、マイルズ・カリストという冒険家の男の子と彼の家族が、トゥモローランド交通局の要請を受けて、銀河系をひとつに繋げる物語です。(*)Disney Consumer Products のプレスリリース「Innovative “Miles from Tomorrowland” Product Line from TOMY to be Showcased at New York Toy Fair」より

タカラトミーグループではこの素晴らしい3つの作品に出てくるキャラクターやストーリーを高い再現性をもって商品化するとともに、幅広いプレイパターンと新しいイノベティブなギミックを盛り込んだ、数々の商品企画開発を鋭意進行中です。

本年夏公開予定の「インサイド・ヘッド(原題:インサイド・アウト)」に関しては、キャラクターを忠実に再現したフィギュア各種をはじめ、フィギュアとともに遊ぶプレイセット、手をプッシュすると7種類のおしゃべりをするぬいぐるみ各種、ユニークなアクションをするマイクロゼンマイシリーズ、キャラクターの特徴を活かしたオリジナル・ビークル、「GACHA(カプセルトイ)」など、タカラトミーグループ全体で40種類以上の商品化を進行しています。(日本では6月に発売予定/他、世界各国とも2015夏の映画公開に合わせて発売予定)

【「インサイド・ヘッド(原題:インサイド・アウト)」開発中の商品例】

©Disney/Pixar



フィギュアシリーズ



フィギュアプレイセット



おしゃべりぬいぐるみシリーズ

また「グッド・ダイナソー(原題)」では、ストーリーやキャラクターの特性を活かした幅広い商品ラインナップの計画を推進し、それぞれの映画公開の時期(2015年冬から順次)に合わせての発売を目指しています。そして「マイルズ・フロム・トゥモローランド(原題)」は、ビークル、フィギュア、プレイセット等を2015年夏に発売する予定です。

「インサイド・ヘッド(原題:インサイド・アウト)」について

ディズニー／ピクサー最新作は“人間の頭の中”の世界！

ジョイ(喜び)、フィアー(恐れ)、アンガー(怒り)、ディスガスト(嫌悪)、そして、サッドネス(悲しみ)…

多数のディズニー／ピクサーの主人公は、頭の中の“感情たち”



「モンスターズ・インク」の監督が描く、“5つの感情”たちの感動の冒険ファンタジー。クローゼットの扉の向こう側にあるモンスターの世界をエモーショナルに描いた「モンスターズ・インク」、無数の風船の付いた家で大空の冒険に出た「カールじいさんの空飛ぶ家」と、つねにイマジネーションの無限の可能性を追求し、アニメーションならではの特別な体験を贈り続ける、ピート・ドクター監督。その待望の最新作は、これまでのディズニー／ピクサー作品の中でも最も身近で最も独創的な、“人間の頭の中”の世界を描いた感動の冒険ファンタジーだ。主人公は、11歳の少女ライリーと、彼女の頭の中にある“5つの感情”——ジョイ(喜び)、フィアー(恐れ)、アンガー(怒り)、ディスガスト(嫌悪)、そしてサッドネス(悲しみ)。ユニークなそれぞれの“感情=キャラクター”たちがとる行動は、日々のライリーの行動にドラマチックな影響を与え、彼女の人格を形成している。それは(おそらく…)誰の頭の中でも起こっているはずの、ごく当たり前のこと。だがある日、頭の中の“感情たち”に思いもよらぬハプニングが起こったことで、ライリーの頭の中は予想もつかない大冒険の舞台に姿を変え、彼女の現実での生活に驚くべき大事件を巻き起こしてしまう…。

情たち”に思いもよらぬハプニングが起こったことで、ライリーの頭の中は予想もつかない大冒険の舞台に姿を変え、彼女の現実での生活に驚くべき大事件を巻き起こしてしまう…。

「グッド・ダイナソー(原題)」について



もしも“恐竜”が絶滅していなかったらー？

ディズニー／ピクサー史上最大級のスケールで贈る、壮大な冒険ファンタジー！

「トイ・ストーリー」のおもちゃの世界、「モンスターズ・インク」のモンスターの世界に、「ファインディング・ニモ」の海の中の世界など、アニメーションならではのイマジネーションあふれる夢の世界を描いてきたディズニー／ピクサー。その長編第16作目となる本作は、かつてないスケールと豊かなイマジネーションで贈る、恐竜と人間が共存する世界を描いたファンタジー・アドベンチャーだ。

もしも隕石が地球に衝突せず、恐竜が絶滅をまぬがれていたら？—主人公は、20メートルを超える体長と優しいハートの持ち主である、若き草食恐竜のアーロ。ある日、彼は、見たこともない生き物と遭遇する。それは、スポットという名の“人間の子供”だった…。大きな恐竜と小さな人間—この奇跡の出会いから始まる壮大な冒険が、世界中をいまだかつてない感動と興奮で包み込む。

「マイルズ・フロム・トゥモローランド(原題)」について

舞台は宇宙。7才のマイルズ、姉のロレッタ、さらにトゥモローランド交通局に勤めており、銀河系をひとつに繋げることを任務とする科学者であり、マイルズの両親であるフォーブとレオ達のカリスト一家の冒険の物語です。各エピソードは11分×2話の構成で、マイルズとその家族が見知らぬ新しい世界を探検する、冒険に満ちたストーリーです。この物語は、子供達と、その親達までも、この冒険の旅に誘い出します。この物語は、子供達の宇宙に対する好奇心をはぐくみ、同時に、一番大切なことは身近にある家族の絆であることを気づかせてくれます。

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報部 TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380